

クビアカツヤカミキリの被害を県内で初めて確認!! もも・すもも・うめ・さくらの樹は注意が必要

■ クビアカツヤカミキリとは

特定外来生物に指定されており、飼育や移動が規制されます



成虫

体長：2.5～4.0cm

特徴：光沢のある黒色 前胸(クビ)は赤色

雄の触覚は体長より長く、雌の触覚は体長より短い

生態

分布：中国、モンゴル、朝鮮半島、台湾、ベトナムなど

寄主：バラ科の樹木(生木)に幼虫が食入

日本ではさくら、もも、うめ、すももなどで確認

生態：幹や樹皮の割れ目に産卵

産卵期：6月下旬～8月下旬

産卵数：平均約350個 最大1,000個以上の個体有り

幼虫は樹の内部を食害し、枯死させる(活動時期4～10月)

樹から特徴的なミンチ状のフラス(虫糞と木くず)を排出

11～3月は幼虫が樹の中で越冬

卵から1～3年で成虫が羽化

羽化期：6月上旬～8月上旬

成虫は昼間活動する



被害発生都府県一覧 (初確認の時期別)

平成24年	愛知県
平成25年	埼玉県
平成27年	群馬県、東京都、大阪府、徳島県
平成28年	栃木県
令和元年	奈良県、三重県、茨城県、 和歌山県

◆平成29年7月、かつらぎ町の道路において成虫(雄1匹)が捕獲されたことから、早期発見を広く呼びかけるとともに、地域の関係機関が共同してモニタリング調査を行うなど警戒を続けています。

◆令和元年11月、かつらぎ町のもも生産園地において、排出されたフラスが発見され、クビアカツヤカミキリによるものでした。本虫が県内で増殖している可能性があり、春以降に成虫が飛び出すおそれがあります。

■ 注意喚起

クビアカツヤカミキリの早期発見にご協力をお願いします

もも・すもも・うめ・さくらの樹をよく見回り、フラスまたは成虫を発見したら最寄りの振興局に連絡してください

➡ 防除方法についてご相談させていただきます

■ 参考写真

(注) ②～④、⑥の写真は発生他県で撮影



①ミンチ状のフラス



②株元にたまったフラス



③表皮がなくなった樹



④根の内部にまで到達した幼虫の穴



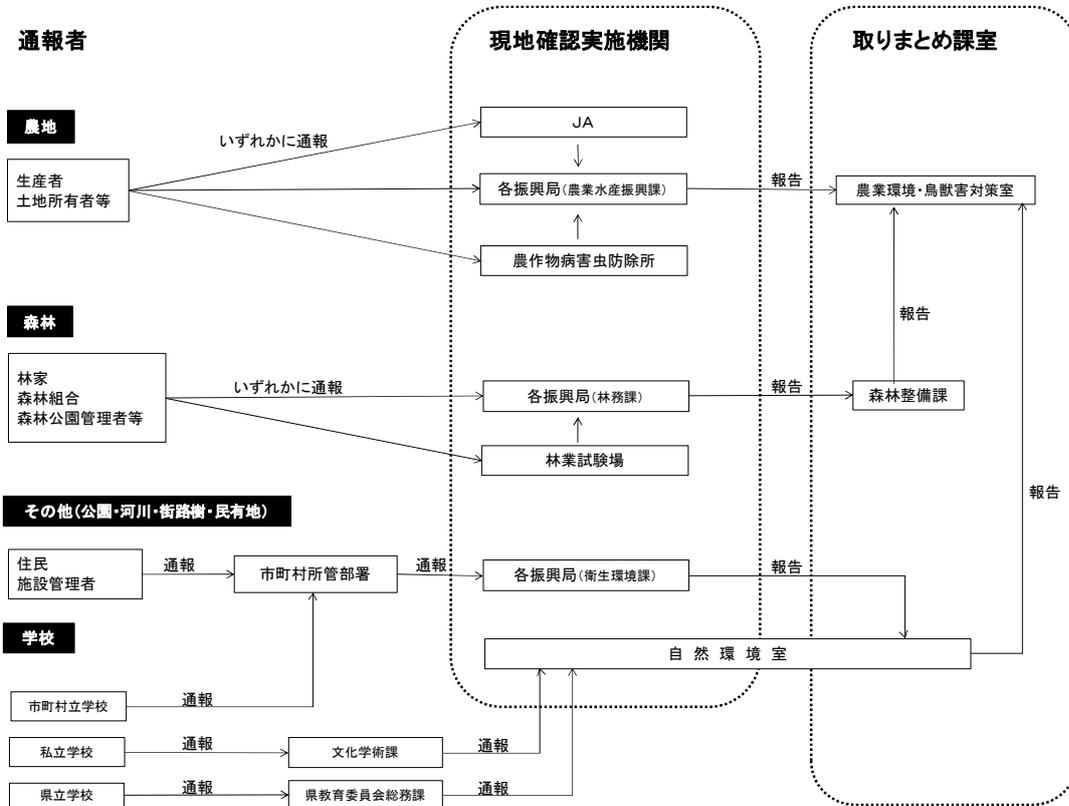
⑤成虫



⑥樹にとまった成虫

■ 通報体制

県では、農地、森林、公園等での当害虫の繁殖・拡大を懸念しており、早期発見による対策が必要であるため、以下の体制で通報等をお願いします。



■ 通報先(電話番号)

発見場所	通報先						
	振興局	農地	森林	その他(学校関係除く)			
和歌山市、海南市、海草郡	海草	農業水産振興課	林務課	衛生環境課	073-441-3382	073-441-3366	073-483-8825
紀の川市、岩出市	那賀				0736-61-0025	0736-61-0015	0736-61-0022
橋本市、伊都郡	伊都				0736-33-4930	0736-33-4910	0736-42-5443
有田市、有田郡	有田				0737-64-1273	0737-64-1263	0737-64-1293
御坊市、日高郡	日高				0738-24-2930	0738-24-2912	0738-24-3617
田辺市、西牟婁郡	西牟婁				0739-26-7941	0739-26-7911	0739-26-7934
新宮市、東牟婁郡	東牟婁				0735-21-9632	0735-21-9612	0735-21-9631
東牟婁郡のうち古座川町、串本町	串本						

■ 担当課室

<農地>

農林水産部 農業生産局 果樹園芸課 農業環境・鳥獣害対策室 生産環境班
TEL：073-441-2905

<森林>

農林水産部 森林・林業局 森林整備課 森林づくり班
TEL：073-441-2970

<公園等>

環境生活部 環境政策局 環境生活総務課 自然環境室 自然環境班
TEL：073-441-2779